



# ふれあい

●発行日：平成31年 1月31日  
 ●発行者  
 公益社団法人  
 銚田市シルバー人材センター  
 理事長 岸田 一夫  
 ●編集グループ：広報部会  
 銚田市当間1989番地  
 ☎ 0291-32-4448  
 E-mail sarubia@sjc.ne.jp

第47号



大竹小学校



新設 銚田南小学校



銚田小学校



串挽小学校



野友小学校



新宮小学校



諏訪小学校



当間小学校

## 主な内容 / CONTENTS

- 閉校及び新設の小学校(撮影:木村徹)  
 思い出と未来を表紙にしました ..... 1
- 年頭のごあいさつ ..... 2
- 新会員紹介 ..... 2
- 救命救急講習会参加に対するの思い ..... 3
- グリーン管理講習会を受講して ..... 3
- 刈払講習会に参加して ..... 4
- デジタル生活と私の思い ..... 4
- 銚田うまかっぺフェスタ  
 ～まちなかカーニバル～に参加して ..... 4
- 室内装飾講習(障子張り)の体験 ..... 5
- ボランティア活動に参加して ..... 5
- 年末恒例門松づくり ..... 6
- 部会だより(事業部会・広報部会・安全衛生委員会) ..... 6
- お願い ..... 7
- 安全就業標語募集 ..... 7
- 親睦会通信 ..... 7
- 事務局からのお知らせ ..... 8
- 事業運営状況 ..... 8
- 編集後記 ..... 8

# 年頭のごあいさつ



公益社団法人  
銚田市シルバー人材センター  
理事長 **岸田 一夫**

新年明けましておめでとうございませう。会員の皆様におかれましては、お健やかに平成31年の初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、平素より当センターの事業運営等につきまして、格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国は人口減少、少子高齢化が顕著となり、支え手である現役世代の負担増と、労働力人口の減少が問題となっております。こうした中で政府では、生涯現役社会を実現するため、雇用継続の延長や定年引上げに向けた環境整備とともに、働きたいと願う高齢者のための就職支援の充実等、人口が減少する中で我が国の成長力を確保していくためにも、高齢者の就業率を高めていくことが重要と

しております。このような中、シルバー人材センターは高齢者の就業機会の確保など、重要な役割を担う機関として大きな期待が寄せられています。

しかしながら、当シルバー人材センターの会員数も、ピーク時から100名余り減少している状況で、会員の確保と就業率の向上が重要な課題となっております。

皆様方には、「社会を支える高齢者の組織」の一員として、私どもとともに再認識していただき、シルバー人材センターが、皆様の経験や技術を活かし、自らの生きがいづくり、健康づくりの場となるとともに、就業を通じて地域づくりに参加し、その結果として、医療・介護費の抑制、生活の安定、更には地域社会のセーフティネットの役割も果たすような組織になれば

と考えております。

これからも高齢者は増加していきます。政府では、「人生100年時代」を見据えた構想を検討し始めました。高齢でも、自分の能力を存分に発揮することは快感であり、「誰かの役に立っている」と実感することは、生きる喜びにもつながっていると思っております。「生涯現役」を貫いていくための場所として、「福祉の受け手」ではなく「社会の担い手」として、また、「支えられる側」から「支える側」となりますよう、会員の仲間を増やし、地域の要望に対応することにより、就業を通して地域貢献を図ることが大切と考えます。会員同士が楽しく、仲良く、助け合いながら働けますよう、また、市民からも親しまれ、活力のあるセンターとなりますよう、努力を重ねて参る所存でありますので、会員の皆様の更なるご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

## 新 会 員 紹 介

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

平成30年7月～12月会員登録者

(7月)

会員番号	氏名	地区
1485	柳川 てる子	銚田
1486	坂寄 昇三	銚田
1487	飯尾 一夫	銚田
1488	小形 美雄	大洋

(8月)

会員番号	氏名	地区
1489	田中 進	大洋
1490	鬼沢 幸	旭

(9月)

会員番号	氏名	地区
1491	中村 宏行	銚田
1493	瀬尾 正美	銚田
1494	井川 勲	銚田
1495	日向寺 容子	大洋
1497	福井 邦雄	旭

(10月)

会員番号	氏名	地区
1498	芝井 孝成	銚田
1499	畠山 洋子	銚田
1500	神成 攻	大洋
1501	小室 恒夫	大洋
1502	亀山 仁	旭

(11月)

会員番号	氏名	地区
1503	江橋 三郎	銚田
1504	植木 昭治	大洋
1505	酒井 美佐子	旭

(12月)

会員番号	氏名	地区
1508	木村 彰	銚田
1509	小沼 健一朗	大洋

## 救命救急講習会 参加に対しての思い



阿部 義 信

去る平成30年7月21日(土)、シルバー人材センター内に於いて救命救急講習会が実施され、私も参加させていただきました。当日は参加する方も少ないのでは、くらいにしか思っておりませんでした。が、何と！大勢の方々の参加に驚きました(会員の皆様の参加意識の高さに)。

さて、消防署職員(救命士資格者)の方の講義にて、止血法、異物除去、心肺蘇生等の応急手当、AEDの使い方。特に心肺蘇生AEDの使い方は、参加者全員がそれぞれの器具を使い実体験をしました。皆さん一人ひとりが、体験しているときは、心の中で大切な人を！家族を！助けるのだ！との面持ちで、真剣に一生懸命取り組んでいました。

僅か半日の講習で、如何ほど役に立つかわかりませんが、この教わったことを、自分の周辺で起きた大切な人！家族！周りの人々！の災難のために役立てなければと、そして何よりも人の命の尊さを改めて強く心に思いつつ、これを機会に会員相互の関係がより深まればと思います。また同時にこのような機会を設けていただいた部会・事務所・講師の方々に、深く感謝申し上げます。



## グリーン管理 講習会を受講して



坂 本 憲 昭

私は13年前に53歳で銚田市に定住し、3年前に63歳で第二の職を退き、昨年からはシルバー人材センターに加入させていただきました。職を退いてからは、趣味兼ボランティアで、所有者ができなくなった荒れた竹林の整理、伸びすぎた庭木の剪定をしてみました(竹林は樹齢を過ぎた竹が倒れて入れない所が多々あります)。竹林の整理はともかく、植木の剪定は所詮素人の猿まねです。

その様なわけで、9月5、6日のシルバー人材センター主催のグリーン管理講習会に参加させていただきました。

当日は、幸い好天でしたが暑い2日間でした。初日はシルバー人材センター、翌日は元小学校で、それぞれの敷地内の植木を使った

実習。指導者は剪定班長の大関さん、高崎さん、班員の佐藤さん、永瀬さん、藤井さん他の方々です。剪定鉄の使い方、梯子の使い方(掛ける際の着意、転倒防止の固定要領)に始まり、松やその他の樹木の剪定、刈り込み、電動工具の使用等を教わりました。

特に印象的だったのは、剪定班の方々がプロ意識を持っていたことと、十分な安全管理に留意されていたことです。改めて、何事においても意識をもって臨むこと、年齢に応じた安全処置を講ずることの必要性を認識させていただきました。



刈払講習会に  
参加して



麻 生 勝 男

私は、5月にシルバー人材センターの会員になり、刈払講習会に初めて参加させていただきました。講習は、9月に行われ、会場に行ってみると10数名の受講生の方々が来ていました。皆、刈払機の扱いに慣れているように見えました。



午前9時から講習会は始まり、刈払機の使い方や刈り方などを、とても親切にご指導いただきました。ありがとうございました。

講習会で習ったこと、覚えたことは、今後の草刈りに役立てていきたいと思っています。

これからもご指導のほど、よろしく願います。



デジタル生活と  
私の思い



川 波 清 司

今回のパソコン教室に出させていただき、今さらながら頭を使い、手を使うことは、生活する上でもボケ防止になり、良かったと思っ

ています。

しかし、昨今のAI（人工知能）のようなものにまで急速に進んでいく流れの中にあっても、人間として、熟年としての心の大切さを忘れずに、ロボットだけには左右されたくないと思っています。



銚田うまかつペフェスタ  
まちなかカーニバルに  
参加して



東 峰 義 雄

銚田うまかつペフェスタくまちなかカーニバルが10月14日に、銚田市の中心市街地で開催され、会場や内容が、リニューアルされました。

今回、シルバー人材センター事業部会では、各種PR活動や、輪投げをしていただき、点数に応じて景品を差し上げました。大人や子供たちも喜んで輪投げに参加してもらうことができました。

会場では、市民によるパフォーマンスやサンバなどのショーや、銚田の野菜や肉を使った料理がふるまわれ、皆さん舌鼓を打っていました。

銚田市商工会主催の、銚田花火大会も、たくさんの皆さまが見物し、楽しい一日を過ごすことができました。



子供の頃、父親と兄弟とで障子の張り替えをしたことを思い出しました。その頃は、張り替え予定日の前に、雨が降ったら外へ出して剥がしやすいように濡らしていたが、講習では障子を台の上に横に置いて、スポンジに水を充分吸い込ませて、棧の上を濡らすだけで、簡単にきれいに剥がすことができ、ビックリ、ビックリ！



田 中 進

**室内装飾講習  
(障子張り)の体験**

子供の頃は、障子の横幅に合わせて、切って下から貼っていたが、切らずに上から下まで貼り付けてから、最後に一番下をカッターで切り取り、立て掛けて霧を吹きかけ出来上がりです。

次回、我が家の張り替えの時は講習を思い出し、妻と二人でガンバリます。兄弟の家の物も、子供の頃を思い出しながら、楽しく張り替えられたらと思っています。

最後に、今回の講習に、我が家の障子を教材に使用していただき、ありがとうございました。



11月13日、ボランティア清掃活動に参加。幸い天候に恵まれました。ベストを着用して、袋を片手に持ち、班に分かれて作業開始です。



田 口 寛

**ボランティア活動に  
参加して**



川に沿って堤防の上を歩いていくと、一見きれいに見える川辺周辺は、カン、ビン、ビニール、靴など人目につかない所に多くありました。ポイ捨てをする側から考えれば、「やってはいけない」と後ろめたい行動だから見えない所へ置いていきたいと思いつけるのでしよう。そんな人間の心理、行動を考えながら作業をしました。

また、普段接することの少ない会員と話し合いの場を持つことができ、つながりができて楽しく活動ができたことで、有意義な時間を過ごすことができました。

年末恒例門松づくり



磯山俊秀

新年あけましておめでとございます。昨年中は、シルバー人材センターの方々、会員の皆様方には、大変お世話になりました。私も、無事に何事も無く、新年を迎えることができました。ありがとうございます。

さて、昨年はいろいろな行事がありました。私も数多くの行事に参加させていただきました。その中でも、特に印象に残りましたのが、年末恒例行事の門松づくりでした。

門松は、竹や松で作られた正月飾りで、家の門の前などにたてまして、松飾り、飾り松、立て松とも言い、年神様（毎年お正月に各家にやってくる豊作や幸せをもたらす神様）が迷うことなく家にいらっしゃるよう、目印になるのが

門松と考えられており、平安時代から作られています。

門松づくりは、皆さんボランティアで、黙々と雨の中誰一人文句も言わず、また、指導された方々も、和気あいあいと取り組んでいる姿に胸を強く打たれました。私も先輩たちに負けじと、一生懸命に勉強させていただきました。そして、現地での設置にしても、みんな仲良く作り上げた満足感がとても良かったです。お腹がすいて、「とっふさんて大洋」で昼食を差し入れてくださった、あのカツ丼がおいしくて、今でも忘れられません。ありがとうございます。

これからも、先輩の方々を見習って、何事にも参加させていただきたいと思えました。



部会だより

◎事業部会

平成30年度の事業実施計画について一年間を通し、技術者養成講習会・パソコン教室・ボランティア活動等を、地域班の皆様のご協力により実施することができました。

今回の、銚田うまかつペフェスタくまちなかカーニバル、門松設置を通して、私たちの活動を多くの方に知っていただく機会がありました。

事業部会では、これからも多くの会員の皆様が行事に参加できるよう、地域班の協力を得て、充実した活動を目指して努力していきたいと思えます。

ご協力ありがとうございました。

◎安全衛生委員会

私は、平成29年度から安全衛生委員として、就業現場のパトロールを実施いたしました。

刈払い作業、植木の剪定など就業時の服装や履物など、また、内容によっては、保護具などを着用しているかどうかもチェックしてまいりました。

少しずつではありますが改善が見られ、パトロールをしていて、大変うれしい限りです。

これからも、事故の無いよう自分自身で適正な形で就業し、健康管理にも気を付けて励んでいただこうお願いいたします。

◎広報部会

平成8年創刊から23年、平成最後の47号の発刊に至りました。

平成30年は「ぞだねー」の流行語大賞、「災」の一字の締めくくり。今年も平成から「？」へ皇位の継承、消費税の増税。銚田市では茨城国体（スポーツクライミング）

の開催、銚田の小学校の統廃合と変革の年ですが、当シルバー人材センターは平穩無事な一年である事を願うのみです。

会員の皆様のご協力を得ながら「ふれあい」の発刊に邁進いたします。

## お 願 い

### 配分金支払証明書

平成 29 年 12 月～平成 30 年 11 月分を送付させていただきました。確定申告の際に必要なになりますので、大切に保管してください。紛失された場合は、事前連絡後、事務所の方に直接取りに来てください。なお、郵送は、行っておりません。

### ◎就業報告書の提出について

就業報告書の提出について、現在就業終了後即日提出をお願いしているところですが、遅れて提出される方が多数見受けられます。お客様や、提出されている会員さんに影響がでてしまいますので、今後も**即日提出(厳守)**をお願いいたします。



**事務所受付時間 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分まで**  
(土曜日・日曜日・祝日・12月29日～1月3日は、休業)

※就業報告書投入箱投函も可

※遅れた方は、配分金支払いが遅れます。

## \* 安全就業標語の募集 \*

当センターでは、会員の意識の高揚と自主的な安全活動の推進を目的に、標語を募集いたします。

応募いただいた標語は、安全衛生委員会において選考を行い、平成 31 年度の銚田市シルバー人材センターにおける安全就業に関する統一標語とさせていただきます。会員の皆様ふるってご応募ください。

**応募締切：平成 31 年 2 月 28 日まで**

## ● ● ● 親睦会通信 ● ● ●

親睦会から  
会員の皆様へ

親睦会 会長

川 上 功

新年あけましておめでとう  
うございます。

酷暑の夏、暑さ厳しき秋  
も過ぎ天候不順(暖冬?)  
な冬季に入りました。

親睦会においては、9月  
2日(日)岸田一夫理事長、  
井川茂樹理事の参加にて秋  
季パークゴルフを開催、11  
月11～12日(日～月)福島県  
いわき市いわき湯本温泉、  
栃木県那須高原の一泊旅行  
を開催しました。



平成30年度行事も1月21  
日(月)の新春カラオケ大  
会、3月17日(日)春季パ  
ークゴルフのみとなりまし  
た。より多くの参加をお待  
ちしております。

次年度も皆様の期待に  
沿えるような企画を考え  
ご案内いたします。親睦  
会未入会の会員の方も、  
ぜひ入会して行事に参加  
してください。

“お待ちしております。”

☎ 問合せ先

シルバー人材センター  
事務局

# 事務局からのお知らせ

## 平成30年8月から平成31年3月までの事業

### 報告

月	日	事業名
8月	3日	第2回事業部会
	7日	入会説明会
	8日	第5回安全衛生委員会
	30日	地域班班長会議
9月	5日~6日	グリーン管理講習会
	11日	入会説明会
	12日	第6回安全衛生委員会
	13日	刈払講習会
	19日	パソコン教室
10月	9日	入会説明会
	10日	第7回安全衛生委員会
	12日	室内装飾講習会
	14日	銚田うまかっぺフェスタ ~まちなかカーニバル~
11月	6日	入会説明会
	7日	第8回安全衛生委員会
	9日	第3回事業部会
	13日	ボランティア活動
	21日	第3回理事会

月	日	事業名
12月	5日	第9回安全衛生委員会
	6日~7日	門松設置
	10日	第3回広報部会
	10日	地域班班長会議
	11日	入会説明会
1月	10日	第4回広報部会
	16日	第10回安全衛生委員会

### 予定

月	日	事業名
2月	1日	第4回事業部会
	6日	第11回安全衛生委員会
	8日	交通安全ながいき教室
	12日	入会説明会
3月	5日	入会説明会
	6日	第12回安全衛生委員会
	7日	剪定班班長会議
	7日	地域班班長会議
	25日	第4回理事会

## シルバー人材センター事業運営状況

### 編集後記

会員の皆様、毎日ご苦労様でございます。「ふれあい」47号を発行するにあたり、投稿をありがとうございました。寒さも厳しくなってきました。身体に気をつけてケガのないようお願いします。これから、皆様の投稿をお待ちしております。

広報部会一同

#### ● 会員登録状況

(12月31日現在)

男209名 女79名 計288名

#### 《 請 負 》

##### ● 就業人員

男123名 女47名 計170名

##### ● 就業率

男58.9% 女59.5% 計59.0%

※一部派遣と重複しています

##### ● 公共・民間別事業実績

公共…………… 19,968,864円

民間…………… 56,853,592円

● 受注件数…………… 1,791件

● 受注金額…………… 76,822,456円

#### 《 派 遣 》

##### ● 就業人員

男57名 女14名 計71名

##### ● 就業率

男27.3% 女17.7% 計24.7%

※一部請負と重複しています

##### ● 公共・民間別事業実績

公共…………… 28,552,708円

民間…………… 8,491,327円

● 受注件数…………… 50件

● 受注金額…………… 37,044,035円